

市内部の会計間・基金と会計間における資金融通の状況

1 長期（2以上の会計年度にまたがるもの）

貸付元	貸付先	金額	利率	期間
市庁舎整備基金	一般会計	千円 11,400,000	0.13050005%	令和6年4月1日～ 令和7年3月10日
市営住宅基金	一般会計	2,850,000	0.15050005%	令和6年5月31日～ 令和7年6月2日(毎年度更新)
公債償還基金	一般会計	6,580,000 ～3,080,000	0.13050005%	令和6年4月1日～ 令和7年4月1日(毎年度更新)
土地基金	土地取得 特別会計	13,478,541	無利子	期間の定めなし
一般会計	第一市場 特別会計	7,043,885	無利子	期間の定めなし
一般会計	高速鉄道事業 特別会計	20,585,180	0.079～ 1.168%	平成7年12月22日～ 令和8年3月22日 ほか17件

2 短期

貸付元	貸付先	金額	利率	期間
基金	歳計現金 (一般会計等)	千円 77,361,808 ～185,704,635	0.06050005～ 0.22050005%	令和6年4月30日～ 令和6年5月31日 ほか11回
基金	高速鉄道事業 特別会計	13,500,000 ～22,000,000	0.06050005～ 0.22050005%	令和6年4月30日～ 令和6年5月31日 ほか11回
自動車運送事業 特別会計	高速鉄道事業 特別会計	2,300,000 ～6,600,000	0.06050005～ 0.24050005%	令和6年4月1日～ 令和6年4月5日 ほか76回

(注) 金額及び利率は、最高と最低のものを掲載している。

(参考) 利率設定の考え方

貸付利率については、1の長期のうち基金から一般会計へ貸し付けているもの及び、2の短期は直近の定期預金最低
 落札利率と金融機関からの一時借入金利を足して2で割ったもの（中間値）としている。これにより、貸付元は、
 金融機関に預金するよりも有利に運用することができ、貸付先は、金融機関から借り入れるよりも有利に資金調達す
 ることができる。